

令和7年度 運輸安全マネジメント

【事業所名】
アストラックス株式会社

輸送の安全の確保が弊社の事業経営の根幹。安全は最大の顧客満足。

経営・現場間の意思疎通・情報共有・コミュニケーションを十分取る。

社内に安全文化風土を構築し、全社的に安全マネジメントを推進。

●安全目標計画の達成状況
昨年度の安全衛生計画について以下の点について達成できなかった。

- 交通も構内も昨年と比較して増加傾向にある。特に自爆事故が交通構内合わせて16件で昨対7件増えている。
- 労災事故は4件、内1件が休業災害で目標達成できている。
- 追突事故が昨年の1件と比較し、1件増加の2件となっている。
さらに今年は人身事故が2件発生しており、昨年よりも深刻な事故が多い
- 保護具の着用は概ね徹底されているが、一部指導が継続している乗務員がいる。
- 繁忙期における拘束時間、時間外労働時間の遵守がされていない。

●事故の発生状況	今期R6	今期R5	前期R4
・自動車事故(対人)	【2件】	【0件】	【0件】
・自動車事故(対物)	【32件】	【22件】	【26件】
・違反件数(携帯)	【0件】	【4件】	【3件】
〃 (シートベルト)	【0件】	【0件】	【1件】

- 行政処分と是正措置
- ・R2年11月10日中部運輸局静岡支局 呼び出し監査終了
 - ・R4年1月25日中部運輸局静岡支局の適正化指導員による巡回監査
 - ・R6年9月9日中部運輸局静岡支局の適正化指導員による巡回監査
 - ・直近過去5年行政処分はなし、改善基準告示に関する是正事項は有り

●事故統計(令和5年度)	今期R6	前期R5	前々期R4
・総件数	34件	22件	26件
・種類別件数(交通・構内)	17件・17件	10件・12件	11件・15件
①(自爆事故)	7件・9件	3件・3件	9件・6件
②(追突事故)	2件	1件	0件
③(バック事故)	1件・8件	0件・7件	0件・9件
④(右折時事故)	2件	1件・1件	1件・0件
⑤(左折時事故)	3件	2件・1件	1件・0件
⑥(出合頭事故)	1件	0件・1件	0件
⑦(並走時事故)	0件	1件	0件
⑧(危険行為運転)	0件	0件	0件
⑨(高速道路車線変更時)	1件	1件	0件
⑩(居眠り事故)	0件	0件	0件

※ 令和6年度の重大事故件数は、0件です

輸送の安全に関する基本方針-「輸送の安全の確保」

貨物運送事業者として「安全は何よりも優先する」を軸に社会的責任を果たしてまいります。又私たちの事業は公共の道路を使用することで成り立っていることを忘れず、交通事故をはじめ、あらゆるリスクに立ち向かうべく以下の5項目を掲げ、事故防止に積極的に取り組んでまいります。

①安全に関する法律および社内ルールを順守いたします
②安全に関する目標を定め、安全に資する対策を推進します。
③安全を継続的に推進するために、経営トップは全社員と一丸となって、取組体制 や仕組みの見直しを図ります

④PDCAサイクルを基本として、安全に関する有効性を確認し、常に改善、且つ的確な見直しを図ります。
⑤安全方針を当社は基より子会社、協力会社と共有し、積極的に情報開示、共有してまいります。

安全目標(計画)

(目標) 1. 交通物損事故を年間8件以内とし、構内物損事故を8件以内とする。(計画) 1. 自他社構内、高速PKどこでも5分以上駐停車時の左後輪の輪止め徹底
2. 労災事故を年間3件以内とし、休業災害を1件以内とする。 2. 自他社構内のどこでも作業時にヘルメット、長靴、手袋着用し完全防備
3. 追突事故、交差点事故、人身事故を含む重大事故をゼロとする。 3. 運行指示書、ハザードマップを手板に挟み、危険箇所を明確に案内指示
4. 事故をしない、遭わないこと。自責事故だけでなくもらい事故を防止する。 4. 乗務員、管理者共に外部機関講習を受講させ、危険感受性知識を高める
5. 改善基準告示の絶対厳守 5. 繁忙月(4,8,12月)にも月間総拘束時間310時間を絶対厳守

目標達成のための具体的実施内容	到達目標	実施部署	年間予定および実施状況														
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期	
安全への取り組み	安全衛生委員会の開催	毎月第1月曜日に実施	管理部	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
	リスクアセスメントの実施	危険性、有害性の特定 リスクの見積もりと改善	管理部			○			○					○			○
	ハザードマップの作成、共有	事故多発地点の周知	業務部		○		○		○				○			○	
	ヒヤリハット情報の収集、分析	月に一度所書面で報告。配車係によるチェックを行う。	業務部	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
安全教育研修	全体朝礼の実施	必要に応じ朝礼開催	総務経理部			○			○					○			○
	改善基準告示に関する教育	配車管理者への周知徹底	管理部	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
	国土交通大臣告示1366の教育	乗務員は月1回受講	各課課長 配車管理者	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
	乗務員、管理者の外部講習参加	トラック協会等の外部講習へ 随時参加	乗務員・管理者	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
	運転適性診断の受診	初任、適齢、一般、事故惹起者 に適性診断を随時実施	運行管理者	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
	フォークリフト安全講習の実施	6月12月に実施。各部署より 参加	配送センター部			○								○			
チェックの実施	チェーン取付け講習	冬場に備えて、全ての乗務員 を対象に実施	整備課										○	○			
	始業、中間、終了点呼の完全実施	完全実施。毎週確認	管理部	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
	マネジメント全体のチェック	PDCAサイクルによる計画と 検証を行う。	管理部	○								○			○		
	トラックの自主点検と整備	運行前点検の完全実施	整備課	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
	内部監査	安全管理体制の見直し、改善	管理部												○		
	マネジメントレビュー	内部監査の結果をもとに安全 管理体制の見直し・改善	管理部													○	
健康管理	事故別クロス分析	曜日、時間帯、年齢、継続年 数、天気、事故内容	総務経理部						○								○
	過労運転の防止	月4日以上の日取りの徹底	運行管理者	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
	定期健康診断の実施	2月及び9月受診。受診率100%	総務経理部						○							○	
	産業医による健康診断	石井医師 月1回第1月曜日来社	総務経理部	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
	ストレスチェックの実施	H27年より年1回実施、高スト レス者は産業医による面談	総務経理部			○											
	残業時間、拘束時間の検証	拘束時間、残業時間の厳守	管理部 総務経理部	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
年間行事その他	社内構内清掃及び安全Pの実施	毎週月曜日実施。	安全衛生委員会 内勤者	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	
	春秋の交通安全運動	安全週間中は無事故無違反	配車管理者		○				○								
	事故ゼロ運動	事故ゼロ運動期間中は構内 バック事故、転倒事故はゼロ	管理部		○				○								
	無事故表彰の実施	年1回表彰	総務経理部												○		